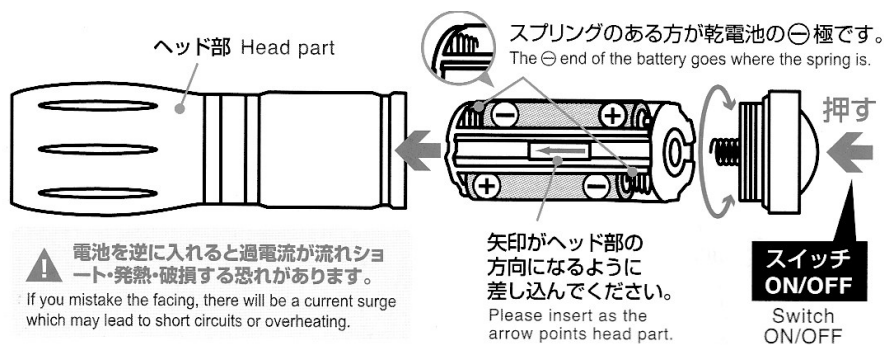


# テラヘルツ発生器 MKII説明書

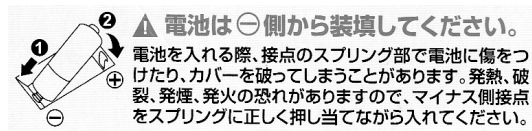
このたびは「テラヘルツ発生器 MKII」をご購入いただきまして、ありがとうございます。

## ■ 使用方法

全体の構造は次のようになっています。



後ろのフタがネジになっていますから、左回りにまわしてははずします。内部に電池ボックスがあり、傾けると出てきますので添付の単4電池 3本をバネがあるほうに電池のマイナスをあわせてセットします。



電池のセットは左図を参考にしてください。

電池ボックスにも方向性があります。電池ボックスにはってある方向を示すシールの矢印どおりに本体に差し込み、フタを右方向にまわして閉めます。

スイッチは筒の途中にある黒い出っ張りです。

押すことでオン・オフが切り替わります。オンだと赤色のLEDが点灯してわかります。

スイッチを軽く押すと8ヘルツの点滅がオン、オフになります。

## ■ 確認方法

2つのLEDはテラヘルツ波を出していて肉眼では確認できません。紹介のウェブページにあるように、デジタルカメラなどで確認できます。カメラによっては可視できない周波数帯にフィルターをかけていて撮影できません。

## ■ 出力波長について

テラヘルツ波は電波と光波の境目にあり、焚き火のあとのくすぶりなどから発生しています。呪術師は経験的にテラヘルツ波の効果を経験的にしていたのでしょう。この装置はテラヘルツ波を発する特殊なLEDと赤色LEDを組み合わせています。赤色LEDは、動作確認の目的もありますが、NASAで確認された皮膚への深い浸透と痛みの軽減効果があります。ヒーリング効果を高めるために採用しました。

## ■ ご注意

LED点灯部分はねじ込みになっていますが、開けないでください。開けることでLEDの接触不良、破損が起きることがあります。その場合は保証をいたしかねます。